

広告

石狩市手話基本条例制定10周年

エッセイ

「私と手話」10

専任手話通訳者 眞弥さん



声が聞きたい

学生時代、友人の中に聞こえづらい子がいました。実はその事実を知ったのは卒業後。笑顔のすてきな子でしたが、声を聞いたことがなく、聴覚障がいは見えた目からは分からないことを痛感しました。

これが手話に興味を持つきっかけになり、子育てが一段落すると初級手話講習会を受講しました。通訳を目指したのは、あるろう者から「あなたの声が聞きたい」と言われて。声を聞いてもらおうとほぐさないうれず、私が聞いたことは伝えられるのでは、と決意しました。

今の仕事は、初級講座の講師や手話通訳の他、出前授業の調整、動画作成や広報などの手話普及に関する業務全般。大変なこともありますが、たくさんの方々のおかげで、とてもやりがいを感じています。

問 障がご福祉課

☎72-33194 FAX75-2270